

誰がつけたか千葉のアルプス 展望は一級品？

房州アルプス

実施日 2015年2月15日(日)  
 天候 晴れ  
 リーダー 涌井 良明  
 参加者 一柳昭、涌井良明、山崎富美恵、渋谷賢寿、渋谷京子、荻野智恵子、伊藤久雄、徳山敬子、矢作多恵子 計9名  
 費用 JR3,320円(東京駅起算)  
 他2,000円(代相当)  
 タイム 上総湊駅(9:14~20)鹿原林道入口(9:40~45)房州アルプス入口(10:30~35)愛宕神社分岐(10:45)愛宕神社(10:55~11:00)愛宕神社分岐(11:05)無実山(11:40~45)昼食(11:55~12:30)内台尾根分岐(12:45)内台入口(13:02)県道(13:25)鹿原林道入口(14:20)

今年の房総の山は楽に歩いて展望も期待できる房州アルプスになりました。

天気も良く眺めも良く(富士山が見えなかったのは残念)人も少ない、冬場の低山歩きを楽しむことが出来た。

上総湊駅からのタクシーが各社1台しか配車がなく予約出来ないとのことで、急遽クルマの手配となったが、1台では間に合わないの、快く提供を引き受けてくれたSさんに感謝です。

他のメンバー諸氏は予定通りに上総湊駅に集合してもらい、クルマ2台で登山口に向かう。

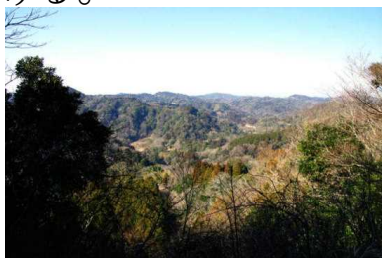


志駒不動の湧水を過ぎて1.5キロ位で鹿原林道入口脇の駐車スペースにクルマを置いて舗装の林道に入る。

ずっと登りだが陽射しがあって風はなく気分は良い。今日はイノシシ狩りのハンターの姿を見かける。

林道がT字路になって終わると房州アルプス入口になる。

林道の延長のような道を進むが、開けた所から



は成程の眺望が得られる。

パイプ階段と導標のある小平地から、左へ愛宕神社往復の寄り道をする。

5分程で225mのピーク上に愛宕神社が佇んでいた。



導標点に戻り短い登りや露岩に見とれたりして行進む。所々で開ける大展望に感嘆し、房総らしい？痩せ尾根を辿った

りして、尾根から僅かにそれた267mの三角点ピークの無実山着く。

北風が冷たいので写真だけ撮って縦走路に戻る。僅かに進んで尾根上の小さな日溜りで昼食にした。



食後は尾根か

ら外れ、トラバース道になる。道型も山腹側に傾いて濡れているとちょっと嫌かも？

トラバースから尾根に戻った地点が地図にある県道への道が左に分岐する。

あまり歩かれていないようだが、我々は右へ内台方面へ進む。



尾根に沿って進むと水仙畑も見られるようになって、犬にも吠えられて、民家

脇を通り内台入口でやはり房州アルプスの導標を見た。

分岐すると数年前行った嵯峨山に行くが、此処はぐるっと反転する様に下る道を辿って県道に出る。車を置いた林道入口まで県道を歩いて房州アルプス周回コースは完了に。皆さんお疲れ様でした。

毎度ながら冬場の日溜り低山歩きはイイネ！また何処か、計画をしてみたいですね。

その際はまたの参加をお待ちします。

(記&写真・涌井 良明)

